

作  
樂

## 第240号

令和4年12月20日号

社会福祉法人 一誠福祉会

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145  
TEL (0532) 48-5111・FAX (0532) 48-5112

荘内の廃材や落ち葉で、素敵なクリスマスツリーとリースを作りました（於 作楽荘）

施設だより.....	8 / 15	随筆 ファミリー・ヒストリー.....	3
* 作樂荘 .....		社会福祉法人 一誠福祉会 理事長 滝川 一亮	
* のんほいパークへGO 介護士 鈴木 泰考		社会福祉法人 一誠福祉会 総務部長 青山 勉	
* ディサービス作樂荘 .....		社会福祉法人 一誠福祉会 監事 佐藤 征子	
* ハッスル運動会 介護士 金田 智		老健ベルグヨーハイツ 理学療法士 杉本 昌洋	
* 美光ハイム 事務員 加藤直生江		2022年の活動を振り返る 散歩を楽しむ.....	5
* 笑顔溢れる運動会 介護士 井本佐登美		社会福祉法人 一誠福祉会 特別養護老人ホーム 豊橋作樂荘 介護士 原田 祐樹	6
* 斯樂荘 介護士 野澤 千鶴		老健ベルグヨーハイツ 散歩を楽しむ.....	7
* コロナ禍の医務室 看護師 村野 朋子		2022年の活動を振り返る 散歩を楽しむ.....	8
* 一味 同心 米養士副主住 野澤 千鶴		社会福祉法人 一誠福祉会 特別養護老人ホーム 豊橋作樂荘 介護士 原田 祐樹	9
* ベルヴューハイツティケア 看護師 大坪 三恵		老健ベルグヨーハイツ 散歩を楽しむ.....	10
* 令和四年を振り返って 看護師 居澤 克枝		2022年の活動を振り返る 散歩を楽しむ.....	11
* 麗樂荘 介護士 野澤 佳正		社会福祉法人 一誠福祉会 特別養護老人ホーム 豊橋作樂荘 介護士 原田 祐樹	12
* 2ヶ月遅れの花火会 介護士副主住 野澤 佳正		老健ベルグヨーハイツ 散歩を楽しむ.....	13
* デイサービス麗樂荘 介護士 壱野 千鶴		2022年の活動を振り返る 散歩を楽しむ.....	14
* DSC吉かわ 第二弾 介護士 太田 久美子		社会福祉法人 一誠福祉会 特別養護老人ホーム 豊橋作樂荘 介護士 原田 祐樹	15
* バスハイスクール第二弾 介護士 川上 裕之		老健ベルグヨーハイツ 散歩を楽しむ.....	16
* 和光ハイム 愛香		2022年の活動を振り返る 散歩を楽しむ.....	17
* 奇文化祭 介護士副主住 水野 忍		社会福祉法人 一誠福祉会 特別養護老人ホーム 豊橋作樂荘 介護士 原田 祐樹	18
* 歴史あるパン食い競争 介護士 太田 久美子		老健ベルグヨーハイツ 散歩を楽しむ.....	19
* GHきらら 介護士副主住 水野 忍		2022年の活動を振り返る 散歩を楽しむ.....	20
* 秋の収穫祭 介護士 江川美佐子		社会福祉法人 一誠福祉会 特別養護老人ホーム 豊橋作樂荘 介護士 原田 祐樹	21
施設日誌／編集後記.....		老健ベルグヨーハイツ 散歩を楽しむ.....	22
15 / 16		2022年の活動を振り返る 散歩を楽しむ.....	23

日

次

隨筆

## ファミリーヒストリー

社会福祉法人一誠福祉会 理事長 滝川一亮

「ファミリーヒストリー」

紹介したいと思います。

「ファミリーヒストリー」というテレビ番組があります。ゲストの両親や祖父母、さらにはもつと前の先祖の足跡を辿つ

ていく番組なのですが、思いもよらぬ職業だったり、大成功を収めていたり、没落していたりと波乱万丈で、とても興味深く、いつも楽しく視聴しています。

我が家は新城市出澤(旧

設楽郡出澤)を拠点に代々 武士をしてきました(写真1)。今回は、その中からひとつのお話です。



写真1



写真2

国時代の文明十六年(一

四八四年) の事です。信濃の国佐久郡大井の城主石橋信徳と弟の信行は、北信濃の村上顯国(武田信玄を二度破った戦国大名村上義清の父)に攻められて城を捨てて設

楽郡出澤村に落ちのび、当家十七代当主滝川助忠を頼りに隠遁していました。

第二の故郷となつた出澤村の「出澤」に改称しています。今も出澤の八平神社には出澤氏が匿つても

らつた恩を忘れない為にと奉納したとされる石灯籠(写真2、写真3:その拓本)が残されています。

その間、信徳は設楽氏の女性と結婚し、五人の子をもうけますが、最終的には甲州に帰りました。この時、姓を「石橋」から

その後、出澤一族は長野県佐久市岩村田を中心におり、同族会を組織し、佐久市の西念寺(写真4)に年に一度集つて先祖祭を行つています。

滝川家との交流は、昭和三十年に同族会が出沢に来訪した事で祖父の頃から約四七〇年ぶりに再開しています。もつたない事に、先祖祭には毎

年招待してくださるので、今は私が滝川家を代表して夫婦で参加しています。

出澤一族の中には有名

人もいらっしゃいます。

だれもが利用している有

名なコミュニケーション

アドバイスもその一

人です。映画のバックス

トウザフューチャーでは過

去が変わった事で、未来

も全く違うものに変わつ

てします。今から五百年以上も前の出来事で



写真4

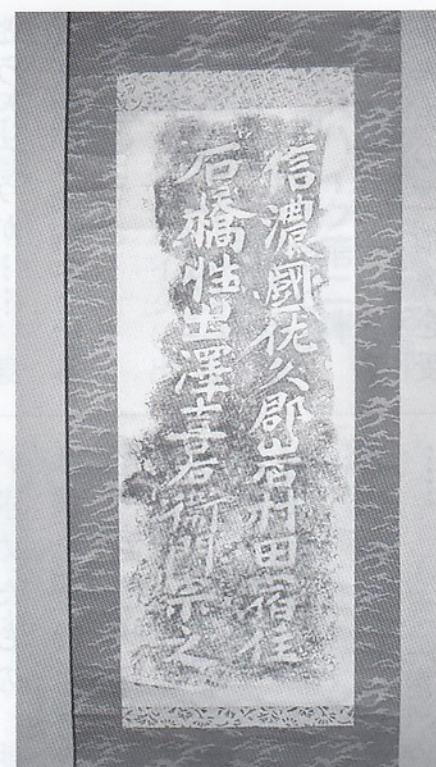


写真3

この二年間は新型コロナウイルスの蔓延の影響で中止になつていきましたが、令和四年はなんとか開催され、久しぶりに参加する事ができました。

出澤一族の中には有名人もいらっしゃいます。だれもが利用している有名なコミュニケーションアドバイスもその一人です。映画のバックストウザフューチャーでは過去が変わった事で、未来も全く違うものに変わつてしまします。今から五百年以上も前の出来事ですが、もし、石橋信徳が討ち死にしていたら、出澤姓は生まれなかつたかも知れません。もし、滝

川家が匿わなかつたら？もし、甲州に帰らなかつたら？と考えだと想像が無限に広がります。今後もこの素敵なお縁を次の世代に脈々とつなげていきたいと思います。

本年は皆様方からの過分のご支援賜り、誠にありがとうございました。来年も御縁を大切に、当法人の経営理念である「ノーマライゼーション」の実現に取り組んでまいる所存です。良いお年をお迎えください。

※写真1の滝川家住宅主家や長屋門の建造物は、平成十七年二月九日に国の登録有形文化財に指定されました。

隨筆

## 花ごよみ

社会福祉法人一誠福祉会 監事 佐藤征子

ある日机の引き出しに目をやると、いつも買い求めた物が「豆色紙」がありました。

それも十二枚、これを生かす良い方法は？思いついたのは季節の花を描いてみたらどうだろうか……。身近に親しまれている草花達。

世の中がまだコロナ感染症に振り回される前の平和な頃、日本画教室の平松幸子先生のご指導を受

け、二年程かけて描きました。

梅の花は向山梅林

公園でスケッチ、桜の花は二六公園と高師緑地公園、花菖蒲は賀茂の菖蒲園、紫陽花は花屋さんで買い求めたもの、朝顔は種を蒔いて育てゝ朝一番に咲いた花をスケッチ、雑草にまみれて可憐に咲く野菊の花、生け花の材料の中についた花々

十二枚の絵が完成しました。折角だからカレンダーにしてみたいと思い、日東印刷所さんにお願いしたら素敵な花暦が出来上りました。

一日も早く感染症も終息して、あたり前のことですが、この前の日常生活にもどれる事を願つております。



2023年カレンダー「花暦 (はなごよみ)」

(5) 令和4年12月20日

## 作 楽

## 2022年の活動を振り返る

社会福祉法人一誠福祉会 総務部長 青山 勉

2022年、コロナ収束の願いも虚しく、今年もコロナ感染拡大の猛威は衰えず、対応に奔走する1年でありました。

さらに、2月にはロシアがウクライナに突然侵攻し、戦争が始まり、未だ解決の糸口が見つかっていません。日本を含む多くの国家がロシアに対し経済制裁を実施していますが、相手がエネルギー資源国であるゆえにエネルギー確保に苦慮。国民には節電を強いることとなりました。

経済は円安が進み、10月には1ドル150円を超えるました。物価は上昇し、原材料・生活用品等の値上がりが続いております。



理事長を囲んでの懇親会

明・経済不安定な状況を見極めながら臨機応変、小回りの利く事業を推進して参りました。

## ○定時評議員会の開催

6月15日、ホテルアーヴィッシュ豊橋にて、新評議員による定時評議員会が行われ、事業報告・事業決算等の議案が審議されました。

き懇親会を開催しました。久しぶりの懇談で話も進み、今後の運営にプラスになつたかと存じます。

## ○中長期的計画の推進

中長期計画の柱である法人施設の大規模修繕のため、現況を踏まえ、施行の準備を進めています。

## ○積極的な人事配置・異動

なかなか機能しない事業所に、評価の高いリーダーを配属、若手を投入、また人手不足で大変ではあるが、応援職員を送るなどして、人事委員会で検討し、斬新で積極的な人事を行い、成果があがりました。

## ○幹部職員に女性を登用しました。

さらに幹部職員に女性を登用しました。

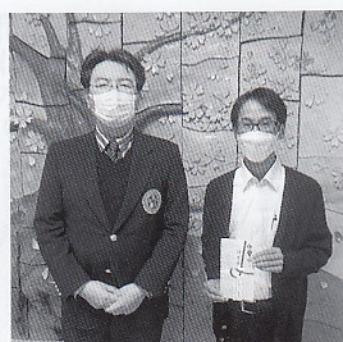
特別養護老人ホーム奇楽荘  
莊長 相山 由里子

ケアハウス美光ハイム  
ハウス長 鈴木 由加里

## ○職員功労者に対する功労金の授与

終了後に、コロナの感染対策をしつかり行つたうえ、理事・監事にも参加いただき、このような先行き不透

きに多大な貢献を寄与した職員に対し、功労金を支給する旨を給与規程に新たに盛り込み、この度、11月9日に作楽荘の安藤威文相談員主任が、第1号として理事長から功労金を授与されました。



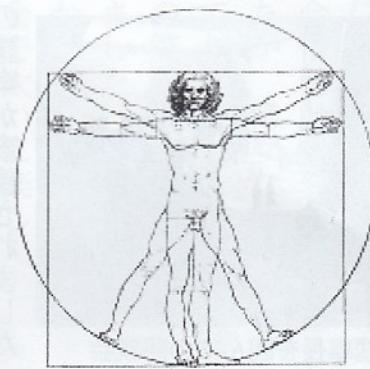
理事長と安藤相談員主任

## フレイル その⑤

老健ベルヴューハイツ 理学療法士 杉本昌洋

栄養状態や肥満度の判定には体格指数の BMI がしばしば用いられます。計算例を載せましたので参考にして下さい。表にある65歳以上の目標値は最新版の「日本人の食事摂取基準」の数値です。88歳で体重35kgの私の母は15kg増やさないと範囲に入りません。絶対に不可能ですし、頑張ると病気になりそうです。

目標とする BMI の範囲	
18~49歳	18.5~24.9
50~64歳	20.0~24.9
65歳~	21.5~24.9



これはダ・ビンチが描いた有名な人体図です。図の四角形は正方形なので、身長と両腕を広げた左右の中指の先から先までは同じ長さです。この長さを「指極(しきよく)」といいます。円背や腰の曲がった人のBMIを、そのまま測った身長で計算してしまうと実際よりも数値になってしまします。私の母は円背で、

しかも身長と指極との差は9cmもありました。そのため BMI と目標体重は指極で計算しました。もちろん身長と指極が全く同じ数字になる人は少ないので、正しい値とは限りません。しかし何らかの理由で身長が測れない場合、指極に置き換えて計算すれば正しい値に近い BMI を知ることができます。記録に残すのであれば、指極で計算したことを添えておく必要がありますので、忘れないうようにしましょう。

フレイルの予防や改善に重要な項目として、もう一つ「社会参加」があります。高齢者は人との交流が薄れ、孤立しがちです。外出して多くの人と交流し、話す機会をもつことによって、認知機

能や運動機能の低下を防ぐことが期待できます。また「フレイルサポート」と呼ばれる、自治体によつて認定されるボランティアがあり、私も参加を考えていました。東三河の自治体にはまだありませんが、これから導入されていくと思います。

しかしフレイルサポートだけではなく、様々な分野で高齢者を支えるボランティア活動が広く浸透した社会にならなければならぬと考えます。

最後に、フレイルのデータで原稿を作成する後押しをして下さいました B VH 施設長の近藤先生、そして資料提供や栄養に関する教えて下さった管理栄養士の野澤さんに深く感謝致します。

特技披露

## 散歩を楽しむ

特別養護老人ホーム麗楽荘 介護士 原田祐樹

私の趣味は散歩することです。行きたい場所や食べたいものがあれば直ぐに行動に移す程度です。

つい最近では、田原市にある蔵王山の展望台からの景色が見たいと思い行つてきました。

権現の森公園が登山口になつております、そこから

山頂まで歩いて登りました。登山道の道中で少しですが、黄葉や紅葉の木々を見ることができました。空気も澄んでおり、とても気持ちよく歩くことができました。

自然以外では、鳥居や愛染明王が祭られていて、道中見るものが多く飽きません。

山頂にたどり着くまでの約四十分間、休まずに歩き続けましたが、山頂の展望台の最上階からの景色を見て疲れはしましたが、山頂

の景色を見て疲れが吹き飛びました。

田原市内や太平洋の海がはつきりと見えました。

天気が良ければ富士山を見ることが出来るそうですが、残念ながら今回は見つけることは出来ませんでした。次回は富士山の見える日に行きたいと思います。



愛染明王



富士山は見えるかな

歩いて色々な場所に行くと、道々で新しい発見が出来る事が散歩の醍醐味だと思います。



認定証ももらいます



## ○のんほいパークへGO

介護士 鈴木 泰考



当日の朝は曇り空で少し肌寒かったです。目的地に着くころには晴れてきて、動くと汗ばむほど陽気になりました。

行きの車内では、「久しぶりのお出掛けで嬉しい」と喜びを表されていました。到着後まずは、「大きい動物が見たい」というご要望にお応えして、象やライオン、ヒョウを見て周りました。ヒョウエリアでは、ヒョウがすぐ近くまで来てびっくりしてしまいました。ふれあい広場では、テンジクネズミに触ることが



外出にご満悦のお2人

あつちこつちと色々な動物を見て周っていると、車内では「アツという間だつたね」「また来たいね」という声を聞きながら作楽荘に到着です。

今回、入所者様の沢山の笑顔を見ることができ、改めて外出レクの大切さを実感しました。

でき「かわいいね」と優しく背中を撫でていらっしゃいました。その後も、あつちこつちと色々な動物を見て周っていると、車内では「アツ」という間だつたね」「また来たいね」という声を聞きながら作楽荘に到着です。

運動会と言つたら、「綱引き」「玉入れ」「パン食い競争」等、様々な競技車内では「アツ」という間だつたね」「また来たいね」という声を聞きながら作楽荘に到着です。

1種目は、綱引きの代わりとして「巻き巻き競争」です。ダンボールで作った自動車に紐が付いていて、それを巻き取る競争です。

2種目は、「パン食い競争」です。椅子に座つたまま、紐にぶらさがったパンを食べるのです。意地の悪い職員が紐を揺らすので、なかなか食べられず、時には顎が外れました。利用者様が居たとか居なかつたとか…。それで、利用者様達は、ハッスルして下さるので、一番盛り上がる種目です。終わった後は、「ハアー」と肩で息をする方もいらっしゃいました。

3種目は、「玉入れ」です。天井に逆さにした傘を取り付け、それに目掛けて玉を入れるのですが、中には傘を狙わないで、職員に目掛けて投げる強者がいて、それを見た利用者様が笑っているという競技でした。

大変盛り上った運動会。来年も元気に盛り上げたいと思っています。

## ○ハッスル運動会

介護士 金田 智



負けぬ！


**美光ハイム**
**○秋を楽しむ会**

事務員 加藤 直生江

秋といえば、食欲の秋、芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋、行楽の秋など、結びつく言葉はたくさんあります。

本来であれば、快適に過ごしやすい時期なので、日帰り旅行または外食をして、外の景色や風にあたり、季節を感じて頂きたいところですが、今回も施設内で“食欲の秋”を感じていただくこととし、秋の食べ物とともに季節を満喫する会を10月5日に行いました。

前回、おこわ専門店「たごさく」の栗おこわとシャインマスカットを提供し、好評でしたので、



食で秋を満喫！

当日は、待ちわびておられたようだ、満面の笑みで食されました。

次こそ、“行楽の秋”となるといいですね。

内容としては①イベント食の提供②ゲームコーナーを設けてゲームを楽しんでもらう③モニターで花火観賞をし、飾り付けされた会場で記念撮影を行つてもらう、この様に企画しました。

感染拡大防止の観点から、今年は各ユニットで職員手製の普段提供できない料理を用意しました。見慣れない料理に最初は戸惑われていましたが、それでも皆様、美味しそうに頬張っていました。

**○3年ぶりのお祭り**

介護士 富本 あかり

10月26日、コロナ禍の世になって以来3年ぶりに俱楽荘全体で楽しめるイベントとして秋祭りを実施しました。

内容としては①イベント食の提供②ゲームコーナーを設けてゲームを楽しんでもらう③モニターで花火観賞をし、飾り付けされた会場で記念撮影を行つてもらう、この様に企画しました。

第8波が来ていますが、状況を見ながら、これからも楽しんで頂ける事を企画していきたいです。



沢山揃えてご満悦


**俱楽荘**

また、ゲームコーナーでは楽しそうにボウリングの球を投げたり、お菓子をすくいで掬つたお菓子を嬉しそうに見せて下さったり、記念撮影では法被を着て、「かわいいけど似合うかしら」と照れながらも笑顔で写真撮影に臨まれたりと、入居者様の普段あまり見られない顔を見る事が出来ました。

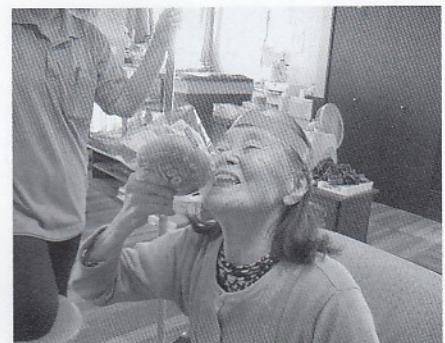
## ○笑顔溢れる運動会

介護士 井本 佐登美

グループホームのイベントとして、ユニット内で運動会を開催しました。ユニット内総勢 9 名での運動会なので、とても小規模なものです。

まずは全員でラジオ体操第 1 です。入居者様もやる気満々でラジオにあわせ体を動かしておられました。

そして、競技の開始です。赤組・白組に分かれ て 2 人ずつでのパンくい競争です。ヒモでつるしたパンを口でくわえて取つて頂きます。ちょっと口だけでは難しいので、手で取つても OK と伝えましたが、皆様必死で口



何とか手を使わずに

## ○コロナ禍の医務室

看護師 村野 朋子

コロナ禍となり、もう 3 年になろうとしています。ウイズコロナとなり、水際対策やイベント、マスク着用も緩和が進み、以前の日常が取り戻されました。その様子に、会場は大きな笑い声に包まれました。その後、赤白対抗の玉入れを行い、運動会はお開きとなりました。

コロナの感染拡大状況は未だに変わらず、外出も出来ない中で、久しぶりに皆様の笑顔を見られて良かつたです。

これからも、一日一善ならぬ、一日九笑顔を目指に頑張っていきたいと思います。

先日、入居者様の発熱継続で紹介状を頂き、病院を受診しましたが、発熱中は通常の受診はでき

受け取つてもらえませんでした。

また、105 歳の方が終末期を迎えておられます。今まで直接面会が叶わなかつた遠方の方からも面会の希望を受け、完全防護具着用、10 分以内で会つていただきました。た

だ、おばあちゃんを一番好きだったという曾孫さんは面会頂くことができませんでした。いずれも感染対応における厳しさを感じた時でした。

抵抗力の弱い入居者様の健康・生命を守るために、感染リスクを最大限避けたい反面、何年も会えていないご家族やご本人の想いに応えたい思いの狭間で、日々悩み奔走しています。

## G H ぐらり

## 斯 樂 莊

# ○ペルヴューハイツ

## 一味同心

栄養士副主任 野澤 千鶴

子供の頃から運動会は、とても楽しみな行事でした。練習から本番まで何もかもが楽しく、いつも真っ黒に日焼けして、応援のし過ぎで声は枯れ、競技で負ければ涙し、喜怒哀楽という感情を誰にも遠慮せずに全て出し切り「一味同心」で取り組む満足感に一杯になつた輝かしい思い出です。社会人になり、運動会から疎遠になつていきましたが、BVHに入社し毎年、体育の日の行事として、大好きだったイベントをまた、味わうことができるようになりました。パン締み競争で大いに盛り上



勝利に喜ぶ白組の皆様

がり、パンへの集中力は素晴らしい、普段は見られない真剣な面持ちでパンをしっかりと掴みゴルフする姿には、大きな拍手と笑顔が湧きます。風船送りでは紅組・白組が対抗心をむき出しに「急げ」「速く」と一味同心で掛け声を掛けながらの熱戦に、「久し振りに涙が出る程笑って一生懸命になれたよ」と、Kさんが「一味同心」で取り組む勝利の表彰状を受け取りました。

10月10日（スポーツの日）と11日の2日間、運動会を行いました。種目は玉入れと筒送り競争。玉入れの球は当たつても痛くない程の軽さで、握りやすい大きめの俵型。安全面と使いやすさに配慮されています。玉入れは3回戦で行われ「よい、スタート」と言う前から投げ始めてしまった程、紅組・白組共、気迫が感じられました。スタッフの「頑張るぞー」との声かけに「おー」といつもより大きな声でこたえる皆様。年を重ねても、みんなに素敵に楽しんでお

# ○ペルヴューハイツディケア

ディケア 大坪 三恵

10月10日（スポーツの日）と11日の2日間、運動会を行いました。種目は玉入れと筒送り競争。玉入れの球は当たつても痛くない程の軽さで、握りやすい大きめの俵型。安全面と使いやすさに配慮されています。玉入れは3回戦で行われ「よい、スタート」という前から投げ始めてしまった程、紅組・白組共、気迫が感じられました。スタッフの「頑張るぞー」との声かけに「おー」といつもより大きな声でこたえる皆様。年を重ねても、こ



気迫が伝わってきます

られる皆様に感動します。2種目めは利用者様全員で持つた1本の紐にトイレットペーパーの芯を7本通して早く送った方が勝ちと言うゲームですが、1回戦2回戦と上手に送る事が出来なかつた方も3回戦目にはお手伝いしなくとも出来、進歩に驚かされました。普段見られない笑顔や、やる気が見られ楽しい2日間になりました。

**DSC吉かわ**

**○令和四年を振り返って**

看護師 居澤 克枝

正月明けの『書初め』からDSC吉かわにおける行事がスタート。鏡開きのころ行つた餅つきでは、「晩御飯食べられない」と言いつつ「おかわりちょうだい!」の声がたくさん聞かれました。お花見やお楽しみ会、夏祭りに運動会などなど、その時々で工夫を凝らした企画や一風変わつたおやつを召し上がつていただしたり、季節が変わるごとに壁飾りを変えていつたりして、ご利用いただいている皆様に飽きられないよう工夫してきました。どれも昨日の出来事のようです。今年は春先から始まつ



おやつシーンいろいろ

**麗楽荘**

**○2か月遅れの花火会**

介護士副主任 野澤 佳正

た戦争も終息せず、相も変わらずのコロナも第八波。元首相の痛ましい事件、円安に物価高と生活に影響を及ぼすような社会情勢と大変な一年でしたが、様々な行事を通して与えられた、利用者様の笑顔に心が明るくなりました。今年も残りわずか。クリスマス会、忘年会で大いに楽しんでいただきたいです。

花火を買い込んだのは2か月前、湿気つていなか、また、秋も深まつていく頃で、夜に屋外へ出て風邪を引かないか、不安が付きませんでした。しかし、開催30分前には入所者様が集まり始め、いつ始まるのか心待ちにしてくれている姿を見て、抱いていた不安は消えていきました。

花火を買い込んだのは2か月前、湿気つていなか、また、秋も深まつていく頃で、夜に屋外へ出て風邪を引かないか、不安が付きませんでした。しかし、開催30分前には入所者様が集まり始め、いつ始まるのか心待ちにしてくれている姿を見て、抱いていた不安は消えていきました。



秋の夜長に…た～まや～♪

花火を増量して、楽しい花火で楽しんで頂きました。来年こそは花火のシーズンに、そして、もつと花火を増量して、楽しい思い出が作れるよう企画をしていきたいです。

花火を増量して、楽しい花火で楽しんで頂きました。来年こそは花火のシーズンに、そして、もつと花火を増量して、楽しい思い出が作れるよう企画をしていきたいです。

## ○バスハイク第一弾

介護士 峯野 愛香

10月に続き、11月14日

～18日でバスハイクに出かけました。

場所は「池の水ぜんぶ抜く大作戦」というテレビ番組の舞台となつた新城市長篠の医王寺です。

「名前は聞いたことがあるけど、行つた事ないな」と皆さんから返事が返つてきました。

道すがら赤や黄色の紅葉が綺麗で車中も「きれいだね」の声が多く聞こえました。

医王寺到着後は、本堂の見学やお庭の散策です。仁王像の迫力に圧倒され「怖いね」と少し大回りして歩く方や、本堂の綺



本堂の前で



仁王像と一緒に

## ○「はま寿司」へGO!

相談員 川上 裕之

11月14日、和光ハイム

の入居者様19名と、「はま寿司」へ食事に行きました。

久々の外食に、ワクワクしながら今日は何を食べべるのか、好きなネタの話などで盛り上がりながら「はま寿司」へ向かいました。

お店に入り、「最初はやはりまぐろ。お次はいか・たこ」「いやいやサーモンでしょう」「私はサバがいいな」そんな会話があちらこちらから聞こえていました。

「さあ、そろそろ味噌汁はいかがですか? デザートもありますよ」「一息つ



最後の締めはケーキ

## ○和光ハイム

いて、次何行きましょう」「もう入りません。食べられないです」皆様お腹は満たされ、大変満足されたようです。  
最近の回転寿司は、「寿司は流れていないのでタブレットで注文するのか? 時代にはついていけないなあ。こりやあ一人では入れないな」「そんなつぶやきもありましたが、また皆様と一緒にきたいと思います。

## ○文化祭

介護士副主任 太田 久美子

11月3日文化の日、グループホームうららで文化祭を開催しました。

文化祭と言えば屋台での食事!! ということで、

当日は朝から食事作りに大忙し。メニューは焼きそば・豚汁・焼きおにぎり・たこ焼き・フランクフルトでした。キッチンのカウンターを屋台風に飾り付けしたら文化祭の始まりです。

料理の美味しそうな匂いに誘われた入居者様が、

「今日はどうしたの? 何があるの?」と不思議そうに尋ねて来られ、その都度「文化祭だよ」と説明しました。皆様それぞ



旨い物いっぱい食べるぞ

れにご自分の食べたいものを職員に注文し、召しあがつっていました。

この日のために入居者様と職員で協力して作った作品も一階のエレベーター前に飾りました。「可愛くできたね」と喜んでおられました。

今回はグループホーム単独での開催となりましたが、来年こそは特養と合同で大規模な文化祭が行えることを切に願うばかりです。

パンが吊るされた場所へ移動し「よーい、スタート」のかけ声で、皆様一斉に大きな口を開けてパンを取ろうと四苦八苦。なかなか取れないあまりに手で取ろうとする姿に一同大笑い。一通り終わった後に「もう一度やりたいと」多数のリクエストがあり、再度行いそこ

## ○歴史あるパン食い競争

介護士 水野 忍

奇楽荘では10月12日に

運動会を開催し、定番であるパン食い競争を行ないました。歩ける方、車椅子の方に分け、皆様全員が参加できるよう進行しました。

パン食い競争は明治・大正・昭和・平成・令和と続き、奥深いなと思いました。コロナ禍によつて日頃の運動不足や、アクティビティの頻度が低下していましたが、久しぶりの行事によつて、皆さん樂しみながら心身共に、良い刺激になりました。



## ○奇楽荘

# ○秋の収穫祭

介護士 江川 美佐子

古代から、農耕儀礼の一つとして、秋の収穫時期に農作物の収穫に感謝する祭祀行事として行われて来た祭りが、収穫祭と言われています。

今では仮装を楽しむ事が主となりつつあるハロウインも、元は豊作を祝う祭りが悪霊に邪魔されず祝える様に仮装を始めたのが起源とか。そのためハロウインも収穫祭の一つと言えるのではないでしようか。

グループホームきららには小さな畑があり季節毎に野菜を育てています。しかし、素人が手掛ける作業では上手に育てる事



大豆収穫できたよ

が難しく、試行錯誤の繰り返しです。それでも雑草と戦いながら何かしらの作物が収穫できる事は、とても嬉しいものです。

この秋にも里芋・さつま芋・大豆などが少し収穫する事ができ、さつま芋はきららの収穫祭にあわせ芋羊羹を作り、皆様に提供、美味しそうに召し上がられていきました。

今後も皆様の笑顔とエネルギーを励みに頑張つて野菜を作つていただきたいと思います。

作 樂 荘 日 誌		令和4年11月	
3日	文化祭	8日	職種別会議(主任ケアマネ)(渡邊副主任於大清水センター)
9日	中野地区民委員定例会(包括於中野地区市民館)	10日	家族介護者支援研修(包括(リモート研修))
11日	福岡地区民委員定例会(包括(於福岡地区市民館))	12日	寿司祭り
13日	広域的ケア会議(渡邊副主任於大清水センター)	14日	焼き芋会
15日	職種別会議(社会福祉士)(有馬主任・大塚副主任於市役所)	16日	認知症サポート講座(包括(於岡小学校))
17日	焼き芋会	17日	誕生日会
18日	職種別会議(社会福祉士)(有馬主任・大塚副主任於市役所)	18日	イベントランチ
19日	誕生日会	19日	運営推進会議
20日	自立支援型介護予防のための地域ケア会議研修(リモート研修)	21日	コスモス畠散策(～30日)
22日	職種別会議(社会福祉士)(有馬主任・大塚副主任於市役所)	22日	移動スープ(毎週水曜日)
23日	認知症サポート講座(包括(於福岡地区市民館))	23日	運営推進会議
24日	誕生日会	24日	コスモス畠散策(～30日)
25日	誕生日会	25日	運営推進会議
26日	茶和会	26日	美光教室
27日	スケルトン展示会	27日	定例会健康チェック

## 本 部 日 誌

俱 樂 荘 日 贊		令和4年11月	
17日	華道クラブ	22日	焼き芋会
18日	茶和会	23日	運営推進会議
19日	美光教室	24日	コスモス畠散策(～30日)
20日	定例会健康チェック	25日	誕生日会
21日	スケルトン展示会	26日	スケルトン展示会
22日	茶和会	27日	スケルトン展示会

## 斯 樂 荘 日 誌

斯 樂 荘 日 贊		令和4年11月	
10日	Bユニットミーティング	17日	福祉職員キャラバス対応生涯研修過程(中堅職員研修過程)(古崎於知県社会福祉会館～18日)
11日	Bユニットパン祭り	18日	誕生日会(Aユニット)
12日	斯樂莊連絡会議	19日	作樂莊連絡会議
20日	感染対策委員会内研修	21日	作樂莊連絡会議

29日 福祉職員キャリアパス対応生涯研修  
過程(初任者研修過程)(河合於愛  
知県社会福祉会館、～30日)

16日 防災委員会  
虐待防止委員会

17日 虐待防止委員会  
サツマイモ提供週間

## ベルヴューハイツ日誌

令和4年11月

- 1日 文化祭展示(～13日)
- 8日 職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主  
任リモート会議)
- 10日 茶話会(堀内主任・高津副主任於  
ライフポートとよはし)
- 18日 ちょいボラの会講演会(堀内主任・  
菅沼・山崎・羽田・大野・小池 於 豊橋  
生協会館)
- 11日 豊橋市地域精神保健福祉研究会(菅  
沼・山崎・羽田 豊橋市保健所)
- 18日 職種別会議(保健師)(山崎・羽田 於  
あいドピア)
- 20日 誕生日会(3F)
- 21日 湯谷温泉フェスタ(～26日)
- 22日 職種別会議(社会福祉士)(菅沼 於  
豊橋市役所)
- 24日 食とお口の健康講座(堀内主任・菅  
沼・山崎・羽田 於 吉田方地区市民)  
連絡会議
- 27日 誕生日会(2F)

## DSC吉かわ日誌

令和4年11月

## 奇 樂 莊 日 誌

## G工セイジ日誌

## 麗 樂 莊 日 誌

令和4年11月

- 2日 生花クラブ
- 3日 芸術祭
- 7日 介護実習(宝陵高校3名、～18日)
- 8日 給食会議
- 9日 書道クラブ
- 10日 寿司祭り
- 11日 介護支援専門員研修(居宅 牧野)
- 18日 連絡会議・入所判定会議
- 22日 新城市介護サービスネットワーク協  
議会勉強会(居宅 海野副主任・熊谷)
- 24日 新城保健所管内栄養士会研修会(守  
田主任)
- 25日 新城市介護認定審査会(居宅 海野  
副主任)
- 27日 誕生日会食

## 和 光 ハ イ ム 日 誌

令和4年11月

- 3日 和の会・芸術祭
- 7日 茶臼山厚生病院受診(11日)
- 14日 親睦会

## UD FONT

見やすいユーバーサル  
デザインフォントを  
採用しています。



環境にやさしい  
植物油インキを  
使用しています。



作楽荘グループ・BVHグループ  
・麗楽荘グループ・  
作楽荘グループ・BVHグループ

施設概要・ブログ等を公開

29日 福祉職員キャリアパス対応生涯研修  
過程(初任者研修過程)(河合於愛  
知県社会福祉会館、～30日)

24日 BCP委員会

26日 ミーティング  
内部研修(感染予防対策の見直し)  
感染対策委員会

5日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)  
17日 誕生日会

24日 もみじ狩り(於 桜淵公園)

2022年、コロナ収  
束の願いは届かず、昨年  
にも増して対策に苦慮し  
た1年でした。  
さらに、2月にはロシ  
アとウクライナとの戦争  
が勃発し、世界経済は大  
混乱となり、日本でも、  
円安、インフレ、物価高  
と厳しい現実を突きつけ  
られています。

そんな暗いニュースが  
多かつた今年ですが、年  
末に行われたサッカーワ  
ールドカップでの日本チ  
ームの頑張りには勇気と  
元気をもらうことができ  
ました。

チームのため、ひたむ  
きにボールつなぎ、ゴ  
ールを目指す。教訓を得  
ました。

来年が皆様にとって「ブ  
ラボー」な年となります  
よう切に願います。

(T・A)